

パートナーシップ通信 104



1 学期後半戦スタート！

地域教育コーディネーター 郷 扶二子

原 明子



夏休みが終わり子どもたちの明るい声が学校に響き渡っています。9月は1学期の締めくくりの大切な月です。全校を挙げての行事もたくさんあります。ぜひみなさまに学校に来ていただき子どもたちの学びを支え、励ましていただければと思います。

9月5日には創立40周年記念講演会が開催され、子どもと保護者、地域の方々が一緒にお話を聞く機会がありました。講師の方からは『生きていく楽しさ～先にはもっと楽しい事がある～』というテーマで子どもたちには「おとなになるってとても楽しい事だよ。」保護者の方には「子育て中は大変だけど楽しい時間ですよ。」というメッセージを話してもらいました。スペシャルゲストとして卒業生3人にも登壇していただき、今まさに楽しい時間をそれぞれに過ごしているモデルとして小学生時代の思い出や夢、そして今の自分について話していただきました。

子どももおとなもたっぷり充電した夏休み。蓄えた力を発揮して後半戦がんばっていききたいと思いません。



「Bバンブーの読み聞かせ～図書館開放、ひまわりクラブ～」

朝読書の時間に坂井東小で読み聞かせをしてくれるBバンブーの皆さんが、今年の夏休みも活躍してくださいました。図書館開放の時間での読み聞かせと、「ひまわりクラブ」への出張読み聞かせです。夏にふさわしい選書による読み聞かせに、子どもたちも聞き入っていました。

「グリーンカーテン」

この夏もグリーンカーテンが職員室を西日から守ってくれました。今年はコーディネーター研修会のご縁で潟東小学校から分けてもらったひょうたんの苗と、地域の方からいただいたフウセンカズラを植えました。窓際のネットに茎を這わせると、少しずつ葉を広げて成長してくれました。ひょうたんはいくつか実がなったので、飾りにならないかと中身をくり抜き現在制作中。どんなひょうたんに仕上がるか楽しみです。

「わくわくランド14周年祭」

坂井東小学校のパートナーシップ事業の土台になっているのがわくわくランドです。わくわくランドの14周年が8月19日に開催されました。当日は朝からすごい土砂降りとなりましたが、スタッフや中学生ボランティアが集合し準備を開始しました。関わった皆さんの気持ちを感じたようにお天気も回復しました。午前中はマイ凧作りやカプラで遊び、お昼は流しそうめんを舌鼓を打ちました。参加した子どもたちは、慣れ親しんだ学校という場所で非日常の体験を楽しむことができました。ご協力いただいたスタッフの皆さんと中学生に感謝の気持ちでいっぱいです。

「パートナーシップ事業校内研修会」

今年は教育委員会から講師をお招きし、先生方に向けての研修会となりました。国の方針や市の取り組みの現状についてお話をうかがい、新潟市のパートナーシップ事業の取り組みはとて先進的であることを改めて確認することができました。学校と足並みを揃えることがパートナーシップ事業の第一歩です。今後のパートナーシップ事業を発展させるためにも、校内研修会は大切なものだと考えています。

夏の笑顔がいっぱいスナップギャラリー

< Bバンブーの活躍 >



子どもたちの顔は絵本にくぎ付けです。

< さわやかなグリーンカーテン >



夏の青空に緑の葉がまぶしく映えました。

< パートナーシップ事業校内研修会 >



坂井東の取組を分析すると課題が見えてきます。校内で共有することで、互いの理解につなげていきたいです。

< 楽しかったね！わくわくランド14周年祭 >



創立40周年のお祝いに、大凧を制作しました。子どもたちとスタッフや先生方の手形を押して、素敵な大凧を学校に贈りました。



「雨二モマケズ」準備開始！



凧作りやカプラなど思い思いの遊びで楽しみました。



大凧は子どもたちとおとなの力で上がり、周年祭に華を添えました。

中学生ありがとう！



【 問い合わせ先 】

地域教育コーディネーター	郷 扶二子	原 明子	080-8023-4258
坂井東小学校担当	教務主任	鶴巻義和	025-260-2117